

みなみかぜ

令和5年度学校教育目標

「ふるさとと人を愛し、自らの夢に向かって、力強く歩み続ける子どもの育成」

1年生の歓迎会を行いました

17日(月)の3・4校時を使って1年生の歓迎会を行いました。天気も良く運動場で行うことができました。

全校児童で「お誕生日」や「ジャンケン列車」などのレクレーションを行いました。1年生もニコニコ笑顔で参加していました。

その後はふれ森に移動してのお弁当タイムでした。日陰に吹いてくる風が心地よく過ごすことができました。

最後は地区別下校を行いました。6年生がよく1年生の面倒を見ていました。1年生のかわいらしさと6年生の最上級生としての頑張りが見られた歓迎会でした。



家庭訪問お世話になります

本日(20日)から28日(金)まで、お忙しい中に家庭訪問お世話になります。新型コロナウイルス感染症が5月8日から五類以降となり、インフルエンザと同じ扱いになりますが、まだその前の期間となりますので、今年度も軒先訪問とさせていただきます。

1家庭10分程度を予定しています。短時間ですが、大切な情報交換の場と考えています。学校での様子をお伝えするとともにお子さんのご家庭での様子について理解を深めたいと思います。そのことを通して学校と家庭の児童理解が進み、児童の健全育成に活かしていけたらと思います。

どうぞ、よろしくお願いいたします。



「みなみかぜ」に込めた思い

「きたかぜとたいよう」というお話があります。ある冬の日、北風と太陽が、野原を歩いていた旅人のコートをどちらが早く脱がせることができるか競争をするお話です。

ご存知のとおり、北風が風を強く吹き付けるほど旅人は必死にコートを押さえ、太陽のポカポカした陽気に包まれると旅人は自らコートを脱ぎました。「力づくでは解決できない。温かく優しい態度で接することで初めて相手は自ら行動してくれる。」ということを教えてくれていると思います。

この風が、春から夏にかけて吹く南風だったらどうだったのでしょうか。旅人もきっと自らコートを脱いだことでしょう。子どもたちが温かさを感じ、自ら行動していくそんな南風を菊陽北小の職員全員で子どもたちに向けて吹かせていきたいと思っています。

この学校通信「みなみかぜ」で子どもたちの頑張りや成長をなるべく紹介していこうと思います。よろしくお願いいたします。



